



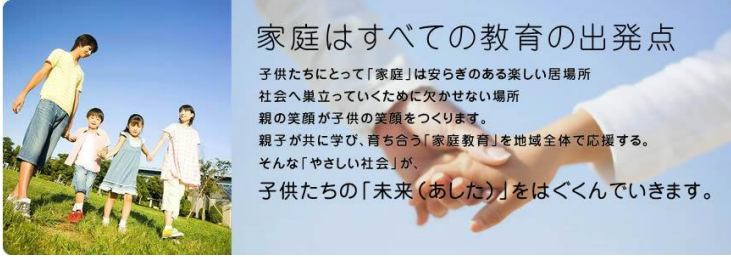
会津教育事務所社会教育だより



令和8年度 No.2 令和8年6月5日発行
【 TEL 0242-29-5488 FAX 0242-29-5494 】

「地域でつながる家庭教育応援事業」について

福島県では、各教育事務所総務社会教育課の事業として**家庭教育を推進する団体や企業を応援する取組**を進めています。「**そもそも家庭教育ってなんだろう・・・**」文部科学省のHPによると下の左図のように定義されています。また、**社会が家庭教育を応援する必要性**についても同ページから以下に抜粋します。



子供を育てることは、**未来の日本を支える人材を育てる重要な営み**です。

保護者の方々の頑張りに対して、**地域社会や学校、行政、企業等も力を合わせ、子育て家庭の「支え」となり、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことが求められます。**

文部科学省 家庭教育ページ <https://katei.mext.go.jp/>

喜多方市で子育てするみなさんに寄り添う団体を紹介します！！

この社会教育だよりでは、域内で子育てをする皆さんをサポートする家庭教育支援団体の活動を紹介していきたいと思っています。今回は、喜多方市で活動する2つの団体の様子取材してきました。

笑顔の看板が迎えてくれます◎



しおかわ子ども食堂・スマイル

昨年度に引き続き、喜多方市塩川公民館において毎月行われている「しおかわ子ども食堂・スマイル」を見学させていただきました。5月のイベントは「こどもの日」ということで、折り紙講師の方を招いた兜かざり作りが行われていました。なかなか難しい工程もあり、参加者の皆さんが自然と親子で協力しながら制作する姿が見られました。その後、スタッフの皆さんが愛情込めて作ったお弁当が提供されます。楽しい雰囲気の中、手作りのお弁当を食べながら参加者同士の交流も図られていました。また、フードパントリーとして食材提供も行っており、イベントに参加できなかった方も訪れていました。たくさんのお弁当作りを、スタッフの皆さんがパワフルに行っており、笑顔が広がる素敵な子ども食堂の様子を見学することができました。

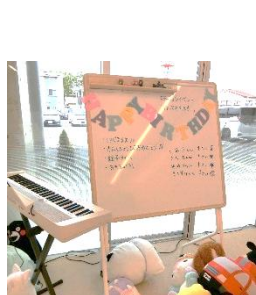
お弁当のメニューも旬のアスパラが使われるなど工夫されています。ひとつひとつ心をこめて、愛情たっぷり！！



きたかた子育てサポート・センター

喜多方市のアイデミきたかた内で、NPO 法人クラブまちてらすが運営するきたかた子育てサポート・センターを紹介します。このセンターは、有償ボランティア「ファミリーサポート」、家庭訪問型支援「ホームスタート」、無料のあそびば「子どもステーション」の3本柱で活動しています。

今回は、「子どもステーション」の5月のイベントにおじゃましてきました。子どもステーションは、たくさんのおもちゃがある広い遊び場で保護者同伴の未就学児等が遊ぶことができます。この日訪れた親子は読み聞かせを聞いたり、工作をしたりとイベントを楽しんでいました。子ども達の遊び場としてはもちろん、保護者の皆さんの交流の場としての機能もあるそうです。毎月テーマを決めた育児講座・育児相談も定期的に開催されており、さまざまなアプローチでの子育て支援活動が行われています。



おもちゃレンタル「おもちゃのチャチャチャ」は、月齢に応じたおもちゃをセットにして貸し出すサービスです。



その他にも絵本の貸し出しや、子ども服などのリユース品を提供するサービスもあります。ほとんどが寄付いただいた物だそうで、思い出のつまったおもちゃや衣類を使ってもらえればという気持ちが繋がり、若い子育て世代の力になっています。

会津教育事務所社会教育公式 LINE で情報を発信中！！

会津教育事務所では、公式 LINE を開設しました。今後は、ホームページだけでなく、LINE でも社会教育情報を発信していきます。ぜひ LINE での友達追加をお願いします。右記の QR コード読み取りか URL【<https://lin.ee/w4bYaEq>】 入力で追加できます。取材してほしいイベントや広報したいことがありましたら、担当丸山までご連絡ください。

